

木祖村社協だより



まめのわ通信

215 号

2023

7 月



今月のお便り

- 令和4年度
木祖村社協事業報告・会計決算
- 令和5年度 役員紹介
- シリーズ 認知症を知る（第5回）
～認知症の人への対応～
- お知らせ掲示板
 - ▶ 社協の新入職員紹介
 - ▶ 無料法律相談所の開設
 - ▶ 7月の行事予定

表紙の写真

味と香りでふるさと体験 1年生のほお葉巻きづくり

木祖小学校1・2年生が生活科の授業の一環で「ほお葉巻きづくり」を体験しました。

1年生8名は2つの班に分かれ、食改の皆さんから作り方を教えてもらいながら、ほお葉巻きを作りました。食べたことはあっても、自分で作ることは初めてという児童がほとんどでしたが、大きな朴の葉を一つ一つ丁寧に包んでいました。

みんなで作った郷土の味は格別だったようです。

配食サービスは事業拡充の7か年計画を策定

令和4年度も新型コロナウイルス感染症への対応に追われる中、コロナ禍での新しい生活様式に沿った事業展開を進めました。地域や一人ひとりが前向きな考えに転換しつつある年となり、サロン活動が各地区で再開され、運営支援の職員派遣も増えてきました。

配食サービス事業において、サービスの拡充や職員の処遇改善を行う社会福祉充実計画を策定しました。計画初年度となる令和4年度は、配食利用者の状況把握のためアンケート調査を実施しました。今後の計画遂行に活用していきます。

… 令和4年度 社協の事業・取組みをご紹介します …

社協の運営・広報・企画・研修

■理事会・評議員会の開催

- ▶理事会 5回
- ▶評議員会 3回



■社協だより「まめのわ通信」発行(No.208~213)

■災害時住民支え合いマップの作成

…村総合防災訓練に合わせて、3年ぶりにマップの見直しを実施。年度内にはほぼすべての自治会で見直し作業を完了。



相談事業

■心配ごと相談所の開設

- ▶年5回開催 ▶相談件数 2件

■無料法律相談所の開設

- ▶年6回開催 ▶相談件数 12件



■日常生活自立支援事業

…福祉サービスの手続き等に関する相談や支援
利用者 3名

■しあわせ安心自立サポート事業

…金銭管理の支援を行う木祖村独自の事業。
利用者 3名

■生活福祉資金貸付事業 ※長野県社協貸付事業

…緊急小口資金特例貸付(コロナ関連)
総合支援資金特例貸付(コロナ関連)

■「まいさば木曾」木祖村出張所

…「まいさば木曾」と連携して生活困窮者等に食糧支援等を随時行った。

ボランティア活動

■ボランティアコーディネーターによる調整と活動の充実

- ▶ボランティア登録 174名
- ▶ふれあいいきいきサロンの開催支援
…サロン開催文書作成、運営や新規立ち上げ支援、
新型コロナ予防対策の助言・物品貸出等の支援

■木祖村住民のつどいの開催

- ▶12月3日(土) 参加者 58名
- 演題「災害への備え」

～明日かもしれない「その日」を考えよう～

講師 日本防災士会 長野県支部長 大久保隆志 氏
他、災害用伝言ダイヤル、給電車展示会、フードドライブ



■木祖小学校・木祖中学校との連携

- ▶配食弁当の表紙づくり、アイ愛アイメールサービス依頼
- ▶福祉教育事業への協力
…総合的な学習への講師派遣、村内団体マッチング



木祖小4年生 福祉授業

- 手話
- ホワイトボードづくり

木祖中 総合的な学習
●障がい者スポーツ
の体験



■ボランティアセンターだより「ひよこ」発行 年5回

介護サービス 等

■居宅介護支援(ケアマネ)

…居宅サービス計画を立案し、サービス事業者と利用者間の調整や継続的な支援を行った。

■訪問介護(ヘルパー)

…要支援・要介護者に介護員を派遣し、生活援助や身体介護を行った。

■自立支援

…障害のある方の自立と社会参加を促進するため、ホームヘルプサービスを行った。

高齢者・障がい者の支援

■配食サービス

▶あったか弁当

毎週木曜日、ボランティアの協力により手作り弁当を調理配達。

…配食日数 51回

配食数 2,399食(1回あたり47食)



▶まごころ弁当

平日の夕食時、冷凍調理済みのおかずを配達

…配食数 414食

■移送サービス

▶福祉車両貸出サービス 171回(登録者21名)

▶福祉有償運送 180回(// 21名)

▶新型コロナウイルス感染症ワクチン予防接種移送
…ワクチン接種会場に移動が困難な方を対象として移動支援を行った。

■除雪支援(高齢者世帯等)

▶利用会員 10名 ▶除雪協力会員 3名

■ミニデイサービス

▶介護予防を目的に毎週月・木曜日に幸せテラスまめのわの高齢者支援室で実施。

…開催日数 73回 延べ参加者数 261名

その他の事業

■友愛手紙サービス(アイ愛イメール)

…木祖小中学校の児童生徒やボランティアから独り暮らしの方に手紙を送る。

■生きがいきり作業所「すずめ塾」の運営支援

…毎週金曜日午前に開催。主に、布巻わら草履やしめ飾りなどのわら細工を製作。開催数 50回



■ふれあいクッキングの開催(村との共催)

…地域住民の交流を兼ねながら料理講習会を行うことにより、低栄養や身体機能の低下を防ぐ目的で開催。



募金活動の推進

■赤い羽根共同募金運動

763,855 円

／ご協力ありがとうございます！／



■日本赤十字活動資金

▶長野県支部に 399,400 円送付

▶赤十字奉仕団研修会の実施

【研修内容】

心肺蘇生法研修、ハイゼックス炊出し訓練



より詳しい事業報告や事業計画は
木祖村社協ホームページからご覧いただけます！

木祖村社協のホームページでは、地域の行事や社協のお知らせだけでなくまめのわ周辺の花壇など季節の情報を発信しています！

★「まめのわ通信」や「ボランティアセンターだより ひよこ」もチェックできます。

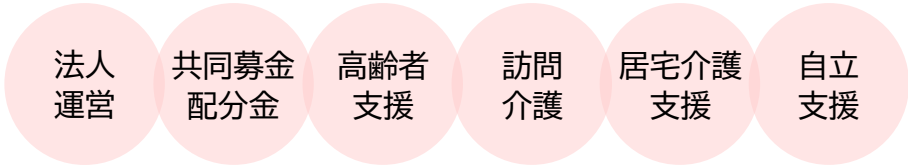
QR コードで簡単アクセス！



木祖村社協

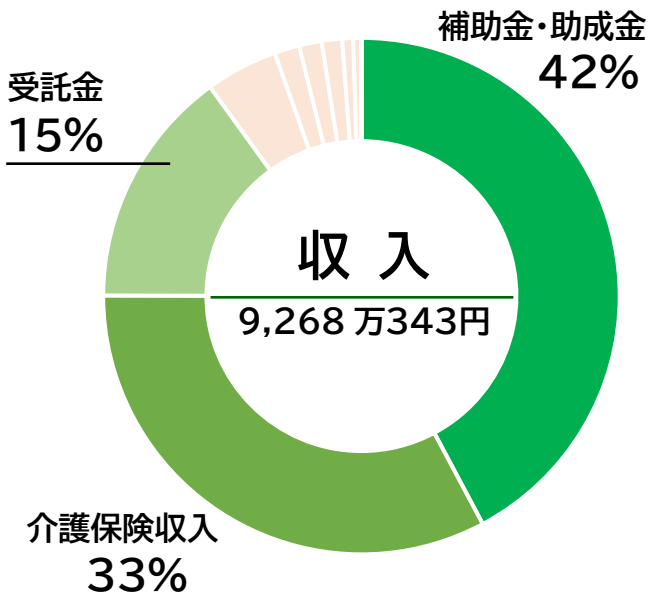
検索

木祖村社協は、6つの会計区分で安定した事業運営に努めています。



幸せテラスまめのわ内 木祖村社協窓口

収入

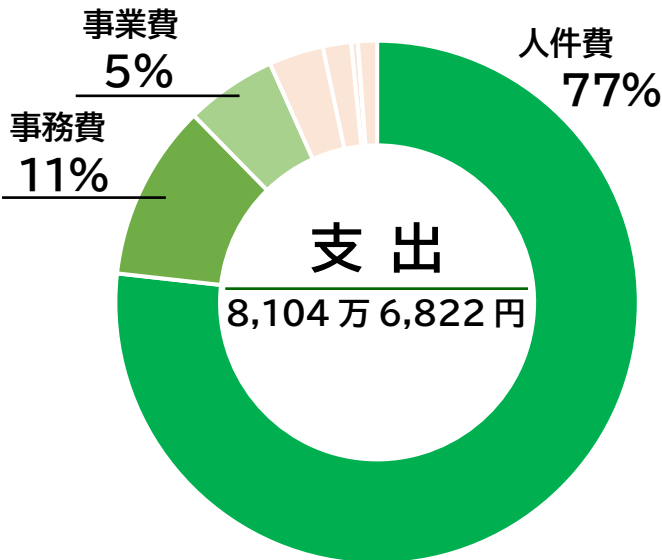


令和4年度の収入は、村や県社協からの補助金・助成金が42%、介護保険収入が33%と、この2科目で全体の約4分の3を占めました。

介護保険収入は、居宅介護支援（ケアマネジャー）と訪問介護（ホームヘルパー）あわせて約140万円の増となりました。

単位:円			
項目	4年度	3年度	増減
会費・寄付金	1,308,604	1,322,465	▲ 13,861
補助金・助成金	39,125,000	37,869,200	1,255,800
受託金	13,896,409	13,096,303	800,106
事業収入	1,182,375	1,307,180	▲ 124,805
共同募金配分金	636,855	633,784	3,071
介護保険収入	30,421,350	29,017,942	1,403,408
自立支援費収入	4,187,088	2,948,260	1,238,828
受取利息配当金	1,562	2,169	▲ 607
その他収益	469,100	114,916	354,184
特別収益	1,452,000	2,629,000	▲ 1,177,000
合計	92,680,343	88,941,219	3,739,124

支出



支出の77%は人件費が占めており、令和4年度は賃金体系の見直し、前年度採用職員の通年雇用などにより、約520万円の増となりました。

事務費・事業費・助成金支出などはそれぞれ減少しましたが支出総額は前年度と比較して約350万円増加しました。

単位:円			
項目	4年度	3年度	増減
人件費	63,711,735	58,468,049	5,243,686
事務費	9,036,978	9,129,656	▲ 92,678
事業費	4,675,467	5,083,250	▲ 407,783
助成金支出	342,000	403,000	▲ 61,000
減価償却費	2,800,655	2,031,853	768,802
その他支出	-972,015	-241,119	▲ 730,896
固定資産売却損	2	2	0
特別積立金積立額	1,452,000	2,629,000	▲ 1,177,000
合計	81,046,822	77,503,691	3,543,131

令和5年度

役員紹介

任期満了および団体等の役員交代により、木祖村社協理事および評議員の変更がありましたのでお知らせします。宜しくお願い致します。

◎木祖村社会福祉協議会 理事役員 (敬称略)

会 長 畑中和良
副 会 長 深澤衿子 村井千秋
常務理事 東 大平
理 事 木山澤福夫 清水松美 大脇和樹
監 事 牛丸 尚 松原秀雄

◎木祖村社会福祉協議会 評議員 (敬称略)

神津正史(荻原連合自治会長)	青木正幸(小木曾連合自治会長)
栗屋文則(菅連合自治会長)	蒲沼 巧 (行政相談委員)
林 愛子(民生児童委員)	翁像愛子(民生児童委員)
青木さゆ美(民生児童委員)	唐澤達夫(荻原長寿会会長)
木山澤忠久(菅長寿会副会長)	中田久夫(小木曾楽生会会長)
篠原はるか(社会福祉施設関係者)	柳川悦子(ボランティア代表)
田上久美子(食生活改善推進協議会)	湯川里子(ボランティア代表)

木祖村社協は、事業内容や予算について
2つの機関 の承認を得て運営します。

理事会

社協の運営や業務執行などを
決定する機関

★木祖村でいうと…「行政」!

評議員会

社協の健全な運営を維持するために
業務などをチェックする機関

★木祖村でいうと…「議会」!



地域のイコト! 写真で紹介



小中学校で ほお葉巻きづくり

木祖小学校1・2年生と木祖中学校の生徒が、ほお葉巻きづくりを体験しました。郷土食の実習を通して、地域への理解を深めるとともに、地域の方達と交流しながら、楽しくおいしく勉強をしました。

1・2年生は、大きな大きな朴の葉を自分達で採りに行きました。



ペットボトルキャップ 76,000 個、190kg 回収!

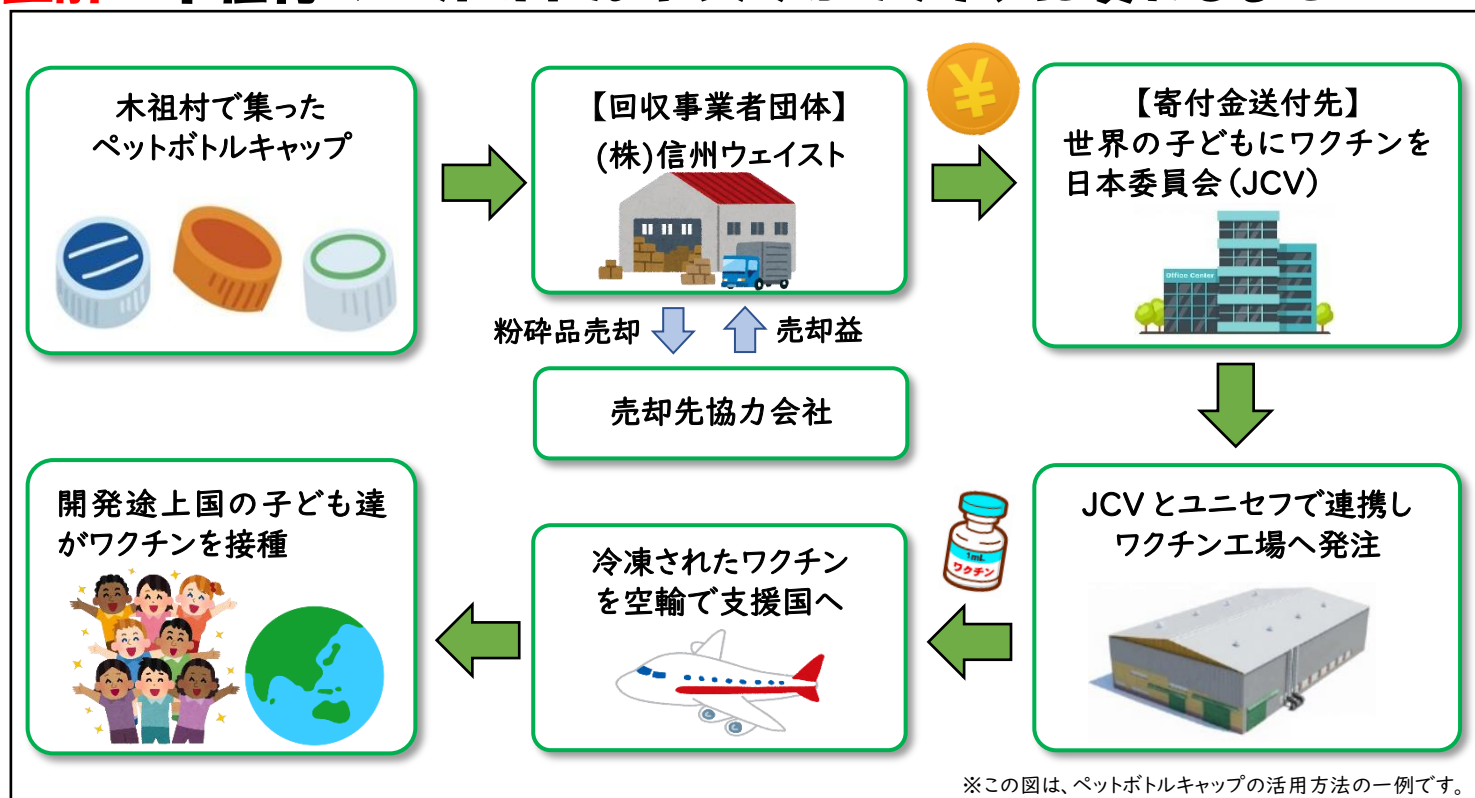
木祖村社協では、木祖小学校・木祖中学校JRC委員会と連携して、ペットボトルキャップの回収をしています。村民の皆様からお寄せいただいたペットボトルキャップはリサイクル資源として売却され、その利益が開発途上国の子ども達に接種されるポリオワクチンに変わります。

今回、木祖村では重さ190kg、約76,000個のキャップが集まりました。190kgのキャップは、95人分のポリオワクチンになります。ご協力ありがとうございました。

私たちの周りには、身近なことから始められる活動や支援がたくさんあります。今後ともご協力をよろしくお願いします。



図解！木祖村のペットボトルキャップがワクチンに変わるまで



各家庭1人以上の
参加をお願いします！

今年もやります! 支え合いマップの見直し

5月から各自治会で支え合いマップの見直し作業が行われています。
地域の中に支援が必要な人はいるか、どんな資源があるか、危険な場所はないか、**支え合いマップの一番の目的は、「みんなで、地域の現状を把握すること」**です。

マップの内容は前回の見直しからほとんど変更がないこともあります。それでも、避難訓練のように繰り返し見直しを行うことが災害時に役立つはずです。明日かもしれない、もしもの時のために、日頃から「顔が見える関係」や「声をかけ合える関係」を築いていくことが大切です。



偏見を持たず、相手の尊厳を守る対応を

認知症は、認知機能の低下があることを正しく理解する必要があります。「本人は認知症の自覚がない」というのは大きな間違いで、認知症の症状に最初に気づくのは本人であることが多いです。偏見を持たず、認知症の人を支援する姿勢が重要になります。

● 認知症の人への対応の心得 “3つの「ない」” ●

1

驚かせない

2

急がせない

3

自尊心を
傷つけない

認知症だからといって付き合いを基本的には変える必要はありませんが、認知症への正しい理解に基づく対応が必要です。周囲の人が「認知症という病気になった人」の本当の心を理解することは容易ではありませんが、認知症の人が不安や悲しみを抱え、様々な行動や表現をすることを知っておくことは大切です。

認知症の人と接する 7つのポイント

【ポイント①】 まずは見守る

・認知症と思われる人に気づいたら、本人やほかの人に気づかれないように、一定の距離を保ち、さりげなく様子を見守ります。近づきすぎたり、ジロジロ見たりするのは禁物です。

【ポイント②】 余裕をもって対応する

・こちらが困惑や焦りを感じていると、相手にも伝わって動揺させてしまいます。自然な笑顔で応じましょう。

【ポイント③】 声をかけるときは1人で

・複数で取り囲むと恐怖心をあおりやすいので、できるだけ1人で声をかけます。

【ポイント④】 後ろから声をかけない

・一定の距離で相手の視野に入ったところで声をかけます。唐突な声掛けは禁物。
「何かお困りですか」、「お手伝いしましょうか」、「どうなさいました？」などの声かけを。

【ポイント⑤】 相手の目線に合わせて、やさしい口調で

・小柄な方の場合は、体を低くして目線を同じ高さにして対応します。

【ポイント⑥】 おだやかに、はっきりした話し方で

・高齢者は耳が聞こえにくい人が多いので、ゆっくりとはっきりした滑舌を心がけます。
・早口、大声、甲高い声でまくしたてないこと。その土地の方言でコミュニケーションをとることも大切です。

【ポイント⑦】 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

・認知症の人は急がされるのが苦手です。同時に複数の問いに答える事も苦手です。相手の反応を伺いながら会話をしましょう。
・相手の言葉をゆっくり聴き、何をしたいのかを相手の言葉を使って推測・確認していきます。





木祖村社協からの

お知らせ掲示板

木祖村社協の新入職員です！

木祖村社協に新しい仲間が加わりました。配食や地区サロンなどで村民の皆さんと接する機会も多くあります。宜しくお願い致します。



はじめまして、奈良井昇司です。

今年の5月まで、塩尻の病院で管理栄養士として勤務しておりました。その中で、もっと地域に根差した仕事をしたいと思うようになり、縁あって木祖村社協にお世話になることになりました。

一つ一つの仕事を覚え、住民の方のために頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

奈良井 昇司 (ならい しょうじ) 松本市出身

所属 法人運営/高齢者支援 担当 配食サービス、生活支援体制整備

資格 管理栄養士・調理師 趣味 野球観戦 特技 早起き

弁護士さんによる

無料法律相談所の開設！

家族・ご近所

損害賠償

お金の貸し借り

土地・家屋

身近な暮らしや社会生活における様々な問題について、法律の専門家である弁護士さんがその対処方法などを適切にアドバイスしてくれます。

【日 時】 7月11日 (火)

10時00分～11時30分

【会 場】 幸せテラスまめのわ 相談室

相談希望の方は、直接会場にお越しください。



2023年

7月の行事予定

1日	(土)	
2日	(日)	
3日	(月)	ミニデイサービス
4日	(火)	手話サークル
5日	(水)	
6日	(木)	配食 ミニデイサービス
7日	(金)	
8日	(土)	
9日	(日)	
10日	(月)	ミニデイサービス
11日	(火)	無料法律相談所 手話サークル
12日	(水)	
13日	(木)	配食 ミニデイサービス
14日	(金)	すずめ塾
15日	(土)	
16日	(日)	
17日	(月)	海の日
18日	(火)	ふれあいクッキング(男性の日) 手話サークル
19日	(水)	
20日	(木)	配食 ミニデイサービス
21日	(金)	すずめ塾
22日	(土)	
23日	(日)	
24日	(月)	ミニデイサービス
25日	(火)	手話サークル
26日	(水)	
27日	(木)	配食 ミニデイサービス
28日	(金)	すずめ塾
29日	(土)	
30日	(日)	
31日	(月)	ミニデイサービス

熱中症注意！

こまめに水分補給を！



●暑さの感じ方は、人それぞれ。体調の変化に気をつけましょう！

●食事や睡眠をしっかりとりましょう！

●室内でも、のどの渇きを感じてなくてもこまめな水分・塩分補給！

●高齢者や子ども、障がいのある方は特に注意が必要です。
地域の中で、周囲にも気を配りましょう。



編集・発行 社会福祉法人 木祖村社会福祉協議会

〒399-6201 長野県木曽郡木祖村藪原1191番地30 幸せテラスまめのわ内

TEL 0264-36-3441 FAX 0264-36-3482 mail kisosyakyo@kv.kiso.ne.jp